

新潟昭和レポート

2011年6月30日発行 第5号

3月11日に発生した「東日本大震災」によって被災及び影響を受けた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。
今、震災の影響によりニュースや新聞などでみんなが協力できる夏場の節電を呼びかけております。
新潟昭和(株)でも、2009年から、環境活動の一環として工場内での省エネ活動を微力ながら展開しております。

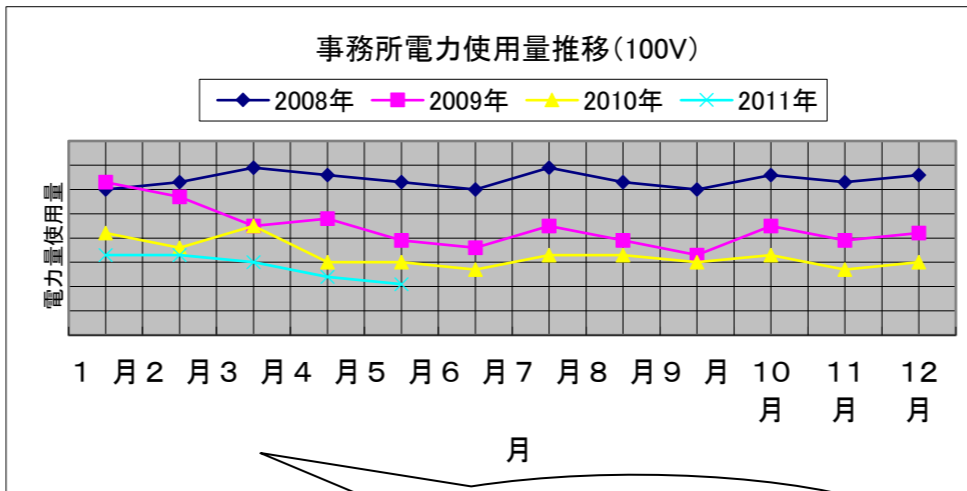


★昨年度からの取組み内容★

まずは簡単に取組みそうな身近なところから実施してみました！
照明を省エネタイプに交換するついでに必要な最低限に減らして、各々に手元スイッチを取付けて必要の無いときは消すようにしています。
また、長時間パソコンやプリンター・コピー機を使用しない時は電源を切るように働きかけました。

その結果！

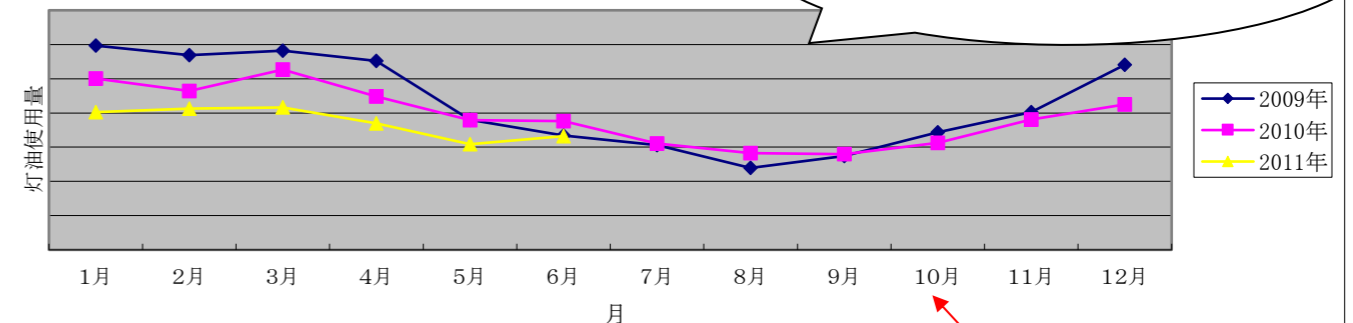
グラフにすると一目瞭然です！
省エネ効果が出ています！



★地域貢献活動★
電工前バス停に、長椅子を置きました。
福祉バスの待合等に、ご活用下さい！

ケーブル工場では製品の乾燥に使用するボイラー用燃料(灯油)削減をテーマに

ケーブル工場灯油使用量推移



★これから取り組んでいく省エネ対策の紹介！！★



夜間照明の削減



水冷から空冷へ入替



運転時間の削減

私たちがこれから取り組んでいこうとしていることは下記の4項目です！

- ① ケーブル工場での灯油使用量削減(蒸気配管の保温などをきっちり行って損失を削減する。)
(上のグラフでも分かるように、工場内の灯油使用量が確実に減少しています！！)
- ② 場内夜間照明の削減。(必要の無い照明は消灯する等)
- ③ 空冷式クーラーへの入替え、温度設定28℃。(水の無駄を無くす、必要以上に冷やさない等)
- ④ 福利厚生用ボイラーの運転時間削減。
(お風呂の入浴時間限定、洗濯の回数削減等により無駄な水・灯油を減らします。)

☆省エネとはちょっとした工夫で、誰でもできるものです。特に今年の夏は全国的なエネルギー削減が必要です

「新潟昭和レポート」の内容についてのお問い合わせ、ご指摘等は下記までお願いします。

発行責任部署：新潟昭和株式会社 総務課
TEL 92-2210 FAX 92-2002